

コッホ現象疑い対応について（医療機関向け）

2026. 4. 1 神戸市保健所

BCG ワクチンを接種する医療機関の対応について

1. 接種日前日まで

- ① 上腕に湿疹や傷がある場合：明らかな湿疹や傷がある部位は接種を避けるべきで治療してから接種してください。治療に際し、ワクチンを接種する上腕にステロイドが入った保湿剤などを塗布している場合、前日までの使用とし、当日は塗布していないことを確認してください。

2. 接種日当日（0日目）

【保護者への事前の説明事項】

- ① 接種後 30 分は、吐乳などを避けるために授乳は控えてください。
 - ② 接種部位を清潔に保つため、以下のことに注意してください。
 - ・ 保護者の長い髪は、接種部位につかないように束ねる
 - ・ 接種部位は触らずに乾かす（10分程度）、乾燥してから服を着せる
 - ・ 衣服やタオル、カバンが接種部位に触れないように注意する
 - ③ 乾いてからも、接種部位を引っかいたりこすったりしないようにしてください。
 - ④ 接種日当日の入浴は可能です。体を洗う時などは接種部位をこすらないようにしてください。
 - ⑤ ごくまれに接種直後にショック症状を起こすことがあるので、接種後 30 分は様子を見てください。
 - ⑥ コッホ現象について、日本ビーシージー製造株式会社作成の保護者配布用のリーフレット「BCG ワクチンは結核予防ワクチンです」を保護者に渡してご説明ください。
- ※ リーフレットは同社のホームページから請求可能です（無料）。ワクチン発注の際に各ディーラーに希望をお伝えいただければ対応していただける場合もあります。

3. 接種後 4 日目まで

- ① 保護者からコッホ現象について相談があった場合
保護者からコッホ現象疑い（通常よりも早く強い接種部位の反応：発赤、膿、痂皮形成等）の相談があれば、接種部位の写真（7日目まで毎日）を保護者に説明の上、撮ってもらってください。
 - ② 接種部位の確認について
接種部位の膿・硬結の有無を必ず尋ねてください（写真は条件によって見え方が異なる場合があります）。発赤のみの場合、一過性の反応であることが多いです。お子さんの状態にかわりがなければ5～7日目まで経過をみてください。
- ※ 真のコッホ現象であれば（BCG ワクチン接種時にすでに結核に感染していれば）、多くは接種後 1～3 日目に発赤があり、9割程度には膿・硬結もあるといわれています。
- ③ 結核患者との接触状況の確認について
家族や周囲の人に結核を疑う症状がある人がいないか再度確認してください。
- 医療機関から保健所へ相談の希望がある場合
- (1) 保健所へ電話連絡（土日、祝日、年末年始除く 9:00～17:00）
 - (2) 保健所のメールアドレス【yobouisei-tb@city.kobe.lg.jp】へ以下の情報を送信
 - ・ 針痕部の写真・児の氏名（イニシャル）・住所（区町名）・BCG 接種日
 - ・ 接種を受けた医療機関名・報告する医療機関名と連絡のつく電話番号

【重要】メール送信にあたっての注意事項

- ・ メールアドレスは写真添付専用です（送信専用）。医療機関でのみご使用ください。（保護者の方に上記のアドレスを渡さないようお願いいたします。）

- ・相談は、ツベルクリン反応検査（以下、ツ反）のタイミングを逃さないよう、接種後7日目までをお願いいたします。
- ・針痕部のデータは毎日あるとわかりやすいです。少なくとも1～3日目の1回と、4～7日目の1回のデータをご送信ください。

(3)写真確認後、神戸市保健所より電話でご連絡させていただきます。

4. 接種後5～7日目まで

- ① ツ反までは毎日写真を撮ってもらってください。写真の経過に加え、針痕部を肉眼的に確認し、ツ反をするかどうかを決定します。
- ② 5～7日目に発赤が引いて、痂皮もなければ、ほぼ一過性の発赤と判断できます。ツ反は実施せず、1か月後に正常の反応が出てくることを確認してください。（保健所へご相談いただいている場合は確認のため保健所にも一連の写真をメールにて送信ください。）

【重要】5～7日目にかさぶた(痂皮)がみられたり、茶褐色で硬結が見られたり、落屑がみられる場合は真のコッホ現象の可能性があり、注意が必要です。肉眼所見を確認して、ツ反を実施してください。

5. 接種後7日目以降

- ① ツ反の結果、結核に感染している(発赤10mm以上または硬結5mm以上なら真のコッホ現象)と判断した場合、胃液抗酸菌検査、胸部CT検査、IGRA検査等の精密検査が可能な医療機関を紹介ください。その際、必ず地域連携室への連絡と予約をお願いします。紹介先医療機関へは紹介状と「コッホ(疑い含む)事例報告書(様式1)」第1報告(上半分)を記載し、ご送付ください。「コッホ現象(疑い含む)事例報告書(様式1)」の第1報告(上半分)は、神戸市保健所にも報告(FAX)ください。※保護者の同意が必要です。同意が得られない場合は、氏名はイニシャル、町名までの住所、生年月日を記載し、個人を特定できる情報は省いてください。

【重要】ツ反が陰性でも針痕部の反応が強ければ紹介してください。

- ② 紹介しない場合、必ず、1か月後までの経過を観察し、正常な反応が出ることを確認してください。正常な経過が確認できれば、観察終了です。「コッホ現象(疑い含む)事例報告書(様式1)」の第1報告(上半分)を記載し、神戸市保健所へ報告(FAX)してください。

【重要】正常の反応が出なければその後2週間経過観察し、それでも接種部位の反応がなければ、再度ツ反を行うか、または精密検査可能な医療機関への紹介をご検討ください。

1か月以上経過後の再ツ反の場合、BCG・ツ反の影響を受けるので、1回目にツ反した腕の反対の腕でツ反を行い、発赤20mm以上、硬結10mm以上でご紹介ください。

6. 副反応について

- ①BCGの接種当日に発熱することは比較的少ないです。
- ②まれですが、神戸市内で1～2例みられる副反応に、「リンパ節の腫脹」「皮疹」があります。
 - (1)リンパ節の腫脹：接種した方の腋窩リンパ節が腫脹することがあります。接種後2か月以上経過してからみられることが多く(3～6か月後が多い)、膿が出てくることもありますが、清潔にしておくで半年程度で自然に改善します。
 - (2)皮疹：ワクチン接種をした後、数カ月経過してからBCGと関連のある皮疹が接種部と接種部位以外の全身にも出ることがあります。
 - (3)肉芽腫：神戸市で報告はほとんどありませんが、接種した針痕の近くに皮下の肉芽腫が出る例もあります。この場合は治療が必要なこともありますので、皮膚科へ受診いただくことをおすすめします。※(1)・(2)は特に治療を必要としないことが多く、児の機嫌や授乳の様子に変わりがなければ問題ない場合がほとんどです。

紹介を受けた医療機関の対応について

1. ツ反から依頼された場合

- ① 針痕部の写真の経過、肉眼所見を確認し、感染の可能性が高いと判断されれば、ツ反を実施してください。その結果、発赤 10mm 以上または硬結 5mm 以上なら結核の感染がある(真のコッホ現象)と判断して、ご精査ください。(検査内容: 胃液の抗酸菌検査、胸部 CT 検査、IGRA を含む血液検査等)
ツ反が陰性でも針痕部の反応が強ければ感染は否定できないため胃液の抗酸菌検査、胸部 CT 検査、IGRA を含む血液検査等を実施してください。感染がないと判断してもツ反の結果などを「コッホ現象(疑い含む)事例報告書(様式 1)」第 2 報告(下半分)に記載し、区役所・支所保健福祉課に報告(FAX)ください。BCG 接種から 2 週間以上経過すると BCG によりツ反が陽性となる可能性にご留意ください。
- ② 感染していると判断された場合、発病の所見がなければ、潜在性結核感染症(LTBI)として治療してください。また、結核発生届(無症状病原体保有者)と公費負担申請書を神戸市保健所に提出してください。
「コッホ現象(疑い含む)事例報告書(様式 1)」の第 2 報告(下半分)を記載し、保護者の同意と署名をもらって、神戸市保健所に報告(FAX)ください。
- ③ 紹介されてもツ反不要と判断した場合、必ず、写真を撮ってもらうなどして、1 か月後までは経過観察し、正常の反応が出てくることを確認してください。
正常の反応が出なければ、その後 2 週間経過観察し、その後も反応が出なければ、再度ツ反を行い精査ください。
1 か月以上経過して、再度ツ反を実施した場合、BCG の影響を受けるので、発赤 20 mm 以上、硬結 10mm 以上で感染していると判断します。

2. ツ反陽性またはツ反陰性だが針痕部の反応が強いため紹介された場合

- ① 結核に感染があると考え、発病の有無を精査してください。
(検査内容: 胃液の抗酸菌検査、胸部 CT 検査、IGRA を含む血液検査等)
- ② 発病の所見がなければ、潜在性結核感染症(以下、LTBI)として治療することをお勧めします。
結核発生届と公費負担申請書を神戸市保健所にご提出ください。「コッホ現象(疑い含む)事例報告書(様式 1)」の下半分(第 2 報告)を記載し、保護者の同意と署名をもらって、神戸市保健所に報告(FAX)ください。
※ 医療機関で結核に感染している(真のコッホ現象)と診断され、LTBI 治療となり、結核発生届を神戸市保健所で受理した後は、家族・親戚などに感染源(発病している人)がいないかどうか、胸部 X 線検査等を行って調査します。

神戸市保健所 結核担当 TEL 078(322)6790 FAX 078(322)6763
